

環境と文化の両立を目指して

アデル・カーズ

アデル・カーズ（池永
成正社長、熊本市南区）

は、「人を大切にし、多
様性と個性を受け入れる
文化」を育んでいる。継
続中の環境保全活動に加
え、これまで受け継がれ
てきた車の役割や価値も
大切にし、環境と文化の
両立を目指すことこそが
未来の自動車業界に必要
な姿勢であるとの考え
だ。この一環で、環境保
全、カルチャーとヒスト
リーの継承、地域社会と
の連携の3つの切り口を

三位一体で実現する取り
組みに尽力している。

電気自動車の積極的販
売によるCO₂排出量削
減、森林「クレジット」や
ブルーカーボンの購入に
よるCO₂吸収源の支援
に加え、地域の地下水保
全を目的とした植樹・田
植えなど社内行事で収穫
した米を熊本市内のひと
り親家庭に届けてきた。
一方で車文化の継承を使
命に掲げ、クラシックカ
ーなど「アデルコレクシ
ョン」をらる6台展示す
るスペース



を常設す
る。「こども
まんなか
プロジェクト」は、家
庭で不要に
なった子ど
も服や食料
品を回収
し、必要と

多様な活動通じ「善いことを続ける」

される家庭や子ども関連
機関などへ寄贈してき
た。

これらの活動を通じて
社員が思いやりと優しさ
を一層抱くようになり、
「善いことを続ける」と
いう同社の価値観が顧客
を含め地域社会に浸透し
つつある。



【受賞者コメント】この度、弊社はC
SP大賞地域・コミュニティ活性化賞に
ご選出頂きました。

昨年のSDGs貢献部門賞に続き、2
年連続での受賞となりました事を、大変
光栄に存じます。弊社は、すべての判断
を損得ではなく善悪で行う事を基本理念
としております。今後も、お客さま、社
員およびそのご家族、お取引先さま、そ
して地域の皆さまへ「幸せの輪」を広げ続け
られる企業であり続けるため、何事にも
真摯かつ誠実に取り組んでまいります。